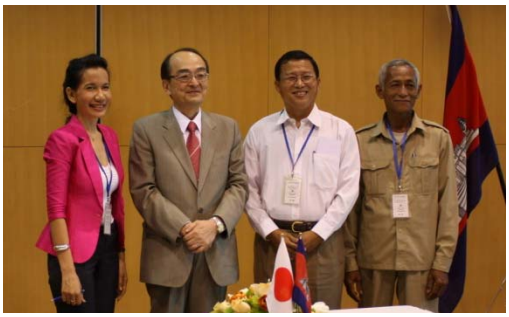
平成２４年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



３月２１日（木）、平成２４年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、隈丸大使と被供与団体３団体（生殖と子供の健康同盟、発展のためのセンター、コンポンチュナン州チャオンマオン町評議会）の各代表が贈与契約書に署名を行いました。

郡政府事務所裏に位置するため池。
この池に溜まる水を、ろ過器の水源とする。

生殖と子供の健康同盟が実施する案件では、バンテアイミアンチェイ州トモポック郡に大型ろ過器を設置することで、地域住民の安全な水へのアクセスの向上を支援します。本案件の実施により、毎日約７，０００リットルの水をろ過することで、ろ過器設置場所から半径６㎞ 内に住む１１，５００人の住民が、安全な水にアクセスできるようになります。また、地域住民の安全な水へのアクセスを向上することで、水系感染症、５歳以下の子ども死亡率を減らし、病気による医療費、また病気で働けなくなることによる収入減の軽減につながることが期待されます。

借用していた村集会所建物

また、発展のためのセンターが実施する案件では、コンポンスプー州コンピセイ郡タックローク町託児所にコンクリート建物１棟２室を建設、幼児用机椅子等の学習用機材を設置することで、安全で快適な保育環境を提供します。また、トイレ及び雨水タンクを設置し衛生環境も整えます。本案件の実施により、専用施設が無いため村集会所建物を借用し幼児を受け入れていた託児所の幼児１４０人及び職員４人が、安全面・衛生面において整った環境のもとで活動をすることが出来るようになります。

加えて、コンポンチュナン州チャオンマオン町評議会が実施する案件では、コンポンチュナン州トゥックポス郡チャオンマオン町にあるチャオンマオン小学校にコンクリート校舎１棟５室を建設、児童用机椅子等の学習用機材を設置することで、安全で快適な学習環境を提供します。また、トイレ及び雨水タンクを設置し衛生環境も整えます。本案件の実施により、老朽化し構造上問題のある木造校舎１棟３室及び中学校から借用した２室において授業を実施していた児童２５３人及び職員５人が、安全面・衛生面において整った環境のもとで効率的に授業を行うことが可能となります。

老朽化した木造校舎

式典では、隈丸大使がスピーチを行い、今回の支援により建設されるろ過器、託児所、及び小学校が、被供与団体と地域の住民によって適切に管理されることを望んでいると述べました。また、今回の支援が、カンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと結びました。続いて、被供与団体３団体の各代表がそれぞれスピーチを行い、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、案件の実施と維持管理に最善を尽くすことを約束しました。